

活断層による周辺母岩への影響範囲に関する予擦的研究

Influence of surrounding host rock by active fault movement

大嶋 章浩[1], 田中 姿郎[2], 吉田 英一[3]

Akihiro Ohshima[1], Shiro Tanaka[2], Hidekazu Yoshida[3]

[1] 名大・環境・地球環境, [2] 名大・理・地球惑星, [3] 名大博物館

[1] Earth and Planetary Sci., Nagoya Univ, [2] Earth and Planetary Sci., Nagoya Univ., [3] NUM

地層処分のサイト選定段階やサイト選定後の広域的な地質環境を評価するためには、活断層あるいは今後動くことが否定できない断層の詳細な構造とその影響範囲を把握することが重要である。

これまでの地表調査手法においては、活断層や断層の充填鉱物や破碎様式などの詳細な調査は数多く実施されてきたものの、周辺母岩への力学的あるいは地下水流動、地球化学的な観点での影響についてはあまり調査されていない。また実際の現場における調査手法も明確ではなく、今後の地層処分の具体的な実施に向けて、これらの影響範囲の調査と調査手法の確立を急ぐ必要がある。

本報告では、これまでに阿寺断層を例に行ってきた現地調査の結果を基に、活断層周辺母岩への影響範囲についての予擦的结果を報告する。